

参加をご検討の皆様へ



CO₂ をみんなで減らして、
地球にやさしい祭りづくりをしよう！
今年もにつぽんど真ん中祭りは、地球温
暖化の原因ともなっているCO₂ のカーボ
ンオフセット運動に取り組みます！

第13回につぽんど真ん中祭り チーム参加要綱

財団法人につぽんど真ん中祭り文化財団

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階

TEL:052-241-4333 FAX:052-241-4446

E-mail:info@domatsuri.com URL:http://www.domatsuri.com

開局時間: 平日9:00~18:00(土日祝休)

目次

1. につぽんど真ん中祭りとは？
2. 参加者数・観客動員数の推移
3. 第13回につぽんど真ん中祭り開催概要
4. 参加申込について
5. 第4回どまつりジュニア大会について
6. 参加にあたって
7. チームの構成
8. パレードに参加しよう
9. パレード進行方法について
10. 地方車について
11. 審査について
12. マナーを守って参加しよう
13. その他注意事項
14. Q&A こんな時、どうしよう～。
15. チームネットワークを活用しよう!
16. 本祭までのスケジュール
17. お問い合わせ



2010. 8. 29 9,481人の「総踊り」でギネス世界記録™達成!

1. にっぽんど真ん中祭りとは？



2010年フォトコンテスト 特選作品

にっぽんど真ん中祭り(略称:どまつり)は2011年に13年目を数える、参加型の新しいスタイルの祭りです。毎年8月に名古屋の街を舞台として、全国・海外から地域を背負った市民が集まり、それぞれの地域文化を取り入れた踊り、衣装、曲で観客を魅了しています。

『観客動員ゼロ＝全員参加型の祭り』を目指し、1999年に誕生しました。第1回でこそ26チーム(1,500人)の参加という規模でしたが、いまや国内外から220チーム(約23,000人)の参加者と約210万人の観客を集める祭りへと成長し、名古屋のみならず中部地区を代表する祭りのひとつとして定着しつつあります。

そして大学生の熱意から始まったどまつりは、若い力を中心に世代や地域の枠を超え、わずかな期間で予想以上の広がりや影響を与えています。

全国各地から参加するチームそれぞれが、地元文化を取り入れた個性溢れる踊りと、地元の民謡を取り入れたオリジナルの楽曲で参加します。祭りへの参加をきっかけに、市民が地域に興味や関心を持ち、地域の人と人がつながり合う。これこそが「人と地域の活性化」「文化の継承と創造」を目指す、どまつりの最大の特徴であり、魅力なのです。



「五十年構想」とは？

1999年夏、“にっぽんど真ん中祭り”(略称「どまつり」)が生まれた。

どまつり「人と地域の活性化」「文化の継承と創造」という目指す姿があり、「市民が共につくる祭り」「観客動員ゼロ＝全員参加型」をコンセプトにして、祭りを創り上げている。

学生や市民たちの自発的な発想と行動から生まれたこの祭りは、今年で13回目の歴史を刻む。21世紀社会への挑戦と地元からの期待を胸に、この祭りの歴史は始まったばかり。

今後さらに、充実した歴史を積み重ね、人の生活文化を豊かにしようとする取り組みなのである。

にっぽんど真ん中祭り「基本理念」

1. にっぽんど真ん中祭りは、其々の地域文化に誇りの持てるコミュニティづくりを推進する。
2. にっぽんど真ん中祭りは、人類共有の世界文化を目指す。
3. にっぽんど真ん中祭りは、世界の地域文化が集い、誰もが創る全員参加型の祭りを目指す。

2. 参加者数・観客動員数の推移

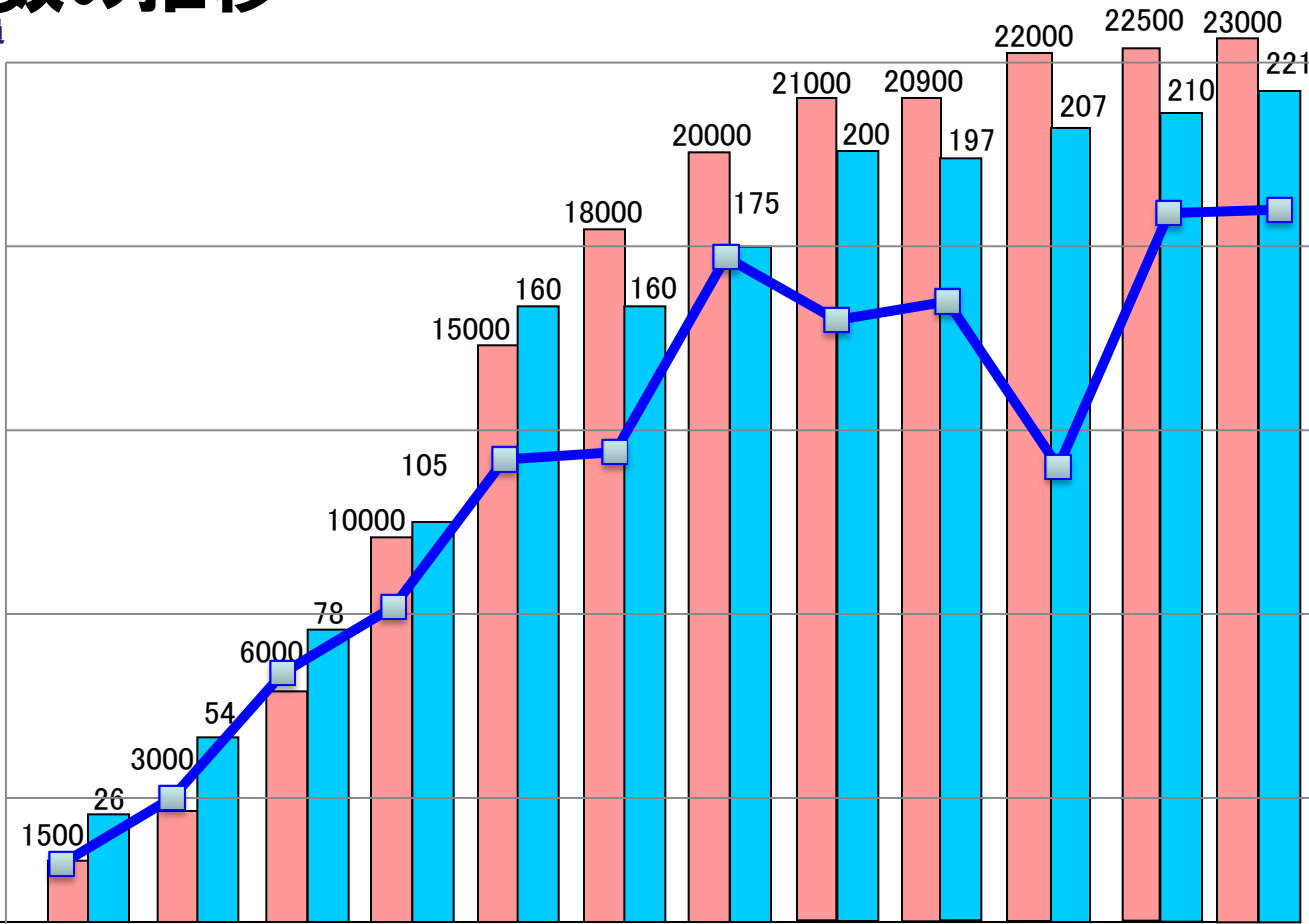
観客動員

2500000

《表彰等》

- 2001年 名古屋市都市景観賞受賞
- 2002年 名古屋市青少年問題協議会から表彰
- 2003年 マリアナ政府から感謝状を受贈
丸八会より平成15年度顕彰を受賞
- 2004年 愛知県瑞穂警察署から感謝状を受贈
- 2005年 名古屋市と組織委員会の協働宣言
- 2006年 愛知県知事から感謝状を受贈
サイパン市長から感謝状を受贈
- 2007年 2007「日中文化・スポーツ交流年」
実行委員会から感謝状を受贈
- 2008年 ロサンゼルス市長から感謝状を受贈
- 2009年 愛知県中村警察署から感謝状を受贈
- 2010年 「総踊り」でギネス世界記録™️達成！

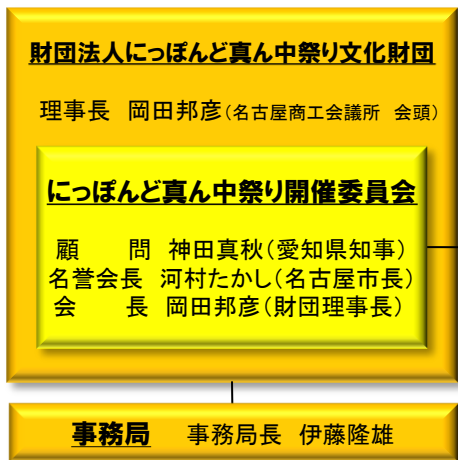
500000
参加人数
参加チーム



観客動員(万人)		32万人	50万人	84万人	102万人	142万人	144万人	197万人	180万人	185万人	140万人	209万人	210万人
参加地域	愛知県内	6市町村	11市町村	19市町村	40市町村	70市町村	73市町村	34市町村	33市町村	49市町村	48市町村	48市町村	48市町村
	県外	7都道府県	10都道府県	10都道府県	13都道府県	17都道府県	13都道府県	18都道府県	16都道府県	17都道府県	17都道府県	17都道府県	18都道府県
	海外	—	1チーム	2チーム	2チーム	3チーム	6チーム	6チーム	3チーム	2チーム	4チーム	3チーム	3チーム
会場数	4	6	8	10	16	17	20	24	22	24	20	20	
開催年数	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	
	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	

組織図

にっぽんど真ん中祭り開催委員会委員名簿



(財)にっぽんど真ん中祭り文化財団 役員・評議員名簿

顧問	元人事院総裁 (社)中部経済連合会会長	内海 倫 川口 文夫	
理事長	前名古屋商工会議所会頭 (社)中部経済連合会副会長	岡田 邦彦 木下 榮一郎	
副理事長	国立大学法人名古屋大学総長 名古屋市商店街振興組合連合会理事長	濱口 道成 坪井 明治	
専務理事	(財)にっぽんど真ん中祭り文化財団	水野 孝一	
常務理事	愛知県政功労者会会員	武藤 辰男	
理事	名古屋商工会議所専務理事 (社)中部経済連合会専務理事 ブナの森法律事務所 弁護士	細谷 孝利 山内 拓男 藤田 哲	
	中京大学名誉教授・東京福祉大学大学院教授 愛知医科大学名誉教授 (株)ゲイン代表取締役社長 (株)アベックス代表取締役会長	水谷 研治 野口 宏 藤井 英明 越山 あつ子	
	監事	あゆの風法律事務所 弁護士 サカエ税理士法人 公認会計士	村橋 泰志 遠島 敏行
	評議員	元名古屋商工会議所理事・産業振興部長 (社)中部経済連合会総務部長 中部大学中部高等学術研究所教授 (株)中日新聞社取締役事業担当・名古屋本社事業局長 名古屋テレビ放送(株)代表取締役相談役 (株)ZIP-FM代表取締役社長 南山大学教授 名古屋大学大学院教授 (財)徳川黎明会評議員・徳川美術館名誉副館長 (財)西川会評議員・西川流師範 (財)にっぽんど真ん中祭り文化財団 (株)サンデーフォークプロモーション取締役相談役 (株)リカルトHRエリアカンパニーメディアプロデュース部カンパニーオフィサー 大須近代化事業協同組合代表理事 にっぽんど真ん中祭り学生委員会	森田 隆 西崎 元治 細川 昌彦 高坂 毅 堀 鐵藏 鴨頭 治彦 安田 文吉 森川 高行 山本 泰一 西川 千雅 織田 正太 桑原 宏司 平賀 充記 中野 俊治 酒井 由利佳

顧問	愛知県知事	神田 真秋
	岐阜県知事	古田 肇
	三重県知事	野呂 昭彦
	高知県知事	尾崎 正直
名誉会長	名古屋市長	河村 たかし
会長	(財)にっぽんど真ん中祭り文化財団理事長 前名古屋商工会議所会頭	岡田 邦彦
副会長	(社)愛知県観光協会会長	木村 操
	(社)中部経済連合会副会長 名古屋市商店街振興組合連合会理事長	木下 榮一郎 坪井 明治
	(財)にっぽんど真ん中祭り文化財団専務理事	水野 孝一
委員	愛知県産業労働部長	木村 聡
	名古屋市市民経済局長	鈴木 邦尚
	名古屋市交通局長	長谷川 康夫
	名古屋市教育長	伊藤 彰
	名古屋商工会議所専務理事 (社)中部経済連合会専務理事 (社)愛知県観光協会専務理事 (財)名古屋観光コンベンションビューロー理事長	細谷 孝利 山内 拓男 杉戸 雅典 大澤 和宏
	名古屋市博物館館長	岡田 大
	(株)中日新聞社代表取締役社長 (株)朝日新聞社役員待遇名古屋本社代表 (株)読売新聞社東京本社中部支社支社長 (株)毎日新聞社中部本社代表 (株)日本経済新聞社専務執行役員名古屋支社代表	大島 寅夫 高橋 順二 三浦 光男 渡会 文化 秋山 光人
	(社)共同通信社名古屋支社長 (株)時事通信社名古屋支社長	八木 証 北村 徹
	日本放送協会名古屋放送局長 中部日本放送(株)代表取締役社長 東海テレビ放送(株)代表取締役社長 名古屋テレビ放送(株)代表取締役相談役 中京テレビ放送(株)代表取締役社長 テレビ愛知(株)代表取締役社長 東海ラジオ放送(株)代表取締役社長 (株)ZIP-FM代表取締役社長 (株)エフエム愛知代表取締役社長 愛知医科大学名誉教授 (株)エンゼルパーク取締役社長	太田 文雄 大石 幼一 浅野 碩也 堀 鐵藏 徳光 彰二 来間 紘 志村 富士夫 鴨頭 治彦 本多 立太郎 野口 宏 伊奈 達二
	にっぽんど真ん中祭り参加者連絡会議議長	大坪 正和
	第13回にっぽんど真ん中祭り学生委員会	酒井 由利佳

3. 第13回につぽんど真ん中祭り開催概要

◆1 開催日程

2011年8月26日(金) 前夜祭

27日(土) 本祭1日目

28日(日) 本祭2日目・第4回どまつりジュニア大会・ファイナルステージ

◆2 主催

財団法人につぽんど真ん中祭り文化財団

※財団内に開催委員会を設置

開催委員会主な構成 / 愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、
(社)中部経済連合会、新聞社各社、
テレビ放送局各社、ラジオ放送局各社、他

◆3 連携協力(予定)

国土交通省、ビジット・ジャパン・キャンペーン実施本部



◆4 参加者数 220チーム約23,000人(予定)

◆5 会場 久屋大通公園会場他、計20会場(予定)

3月1日から
参加申込開始!

～チーム参加申込方法について～

1) 参加申込受付期間

2011年3月1日(火)10時 ~ 2011年5月6日(金)

2) 参加申込手続き方法

参加の申込は、につぽんど真ん中祭り公式ホームページより受付します。

URL: <http://www.domatsuri.com>



4. 参加申込について

1)参加申込受付期間

2011年3月1日(火) ~ 2011年5月6日(金)

※参加内容(参加日、地方車の有無、審査希望)についても上記期間内に決定してください。

※参加費は、5月6日(金)までにお振込みください。

2)参加申込手続き方法

参加の申込は、にっぽんど真ん中祭り公式ホームページより受付いたします。



<http://www.domatsuri.com>

3)連絡方法

①参加申込をいただいた後の連絡方法は、原則E-mailとし補助的にFAX・電話といたします。


②電話によるお問い合わせは連絡担当者のみとさせていただきます。但し、それぞれの事項に対し担当者がおり、その事項について全て把握しているという場合はこの限りではありません。また、お問い合わせの際は、はじめに、i)チーム番号 ii)チーム名 iii)連絡担当者名をお知らせいただき、それからご用件をお話ください。


※連絡先のFAXは確実に受信できるように設定してください。


電話・FAX兼用の場合は特にご注意ください。




参加申込の流れ

1 第13回どまつり参加要綱をよく読む 

2 どまつり公式Webサイトから、
参加申込する(~5/6) 

3 エントリー受信確認メールが届く 

4 チームNo.とチーム名を明記して、
指定口座に参加費を振込む(~5/6) 

エントリー完了!



4)参加費

①参加費一覧 【受付期間内にお振込みください】(不課税)

区分		参加費	備考	
東海3県	内	子どもチーム	6万円	JASRACへの演奏利用手続き費用、どまつりジュニア大会出場権含
		一般チーム	15万円	JASRACへの演奏利用手続き費用含
	外	子どもチーム	4万円	JASRACへの演奏利用手続き費用、どまつりジュニア大会出場権含
		一般チーム	12万円	JASRACへの演奏利用手続き費用含
企業チーム		32万円	JASRACへの演奏利用手続き費用含	
海外チーム			事務局までお問い合わせください	



△親子で一緒に参加します

※参加費は、**5月6日(金)**までにお振込みください。

※お振込み時の名称は、**チーム番号(算用数字)及び正式なチーム名を必ず明記してください。**

例. 365ドマツリ

※参加費はいかなる理由があろうと一切返還いたしません。

※振込手数料は別途ご負担ください。

※お振込み後、振込み控え伝票は必ず保管してください。

※参加費のお振込みをもって、正式な参加申込となります。

※注意※分かりづらい入力の仕方や、会計担当などの個人名などの振込みはしないでください。

良い例)356 ドマツリ

悪い例)チームナンバー サンビャクゴジュウロク ……

悪い例)ドマツリ ハナコ



△愛知朝鮮学校からも民族衣装を身にまとい参加しました！

●お振込先●

金融機関／三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部 普通預金 1297095

名義／財団法人にっぽんど真ん中祭り文化財団 理事長 岡田邦彦



△華やかな衣装で観客を沸かせます！

5. 第4回どまつりジュニア大会について

●開催日程

2011年8月28日(日)

●開催場所 久屋大通公園会場(予定)

につぽんど真ん中祭り公式ホームページ
【<http://www.domatsuri.com>】からエントリーを行って
ください。※本祭参加チームのうち、ジュニア大会にも
参加を希望する場合、再度エントリーをお願いします。

1)どまつりジュニア大会 参加ルール

- ①第13回につぽんど真ん中祭り チーム参加要綱に準ずる。
※第13回どまつりへの参加のための、ルール・チーム構成・音楽・踊り・チーム運営スタッフなどの条件を満たしているという意味を含めます。
※ただし、地方車を製作しないチーム、40人未満のチーム、日曜のみ参加チームも審査対象となります。
- ②第13回につぽんど真ん中祭り参加要綱内の定義で、子どもチームであること。
※一般・企業チームも、子どもチームの構成で参加することができます。
詳しくは11ページをご参照ください。
- ③金賞を受賞したチームには、2011年8月28日(日)[時間未定]久屋大通公園会場メインステージにて開催予定のファイナルステージ内で各部門の金賞演舞を披露していただきます。

2)審査概要

審査の方向性に従い、「**感動力**」「**情緒力**」を審査基準としています。**また、ジュニア大会では、独自の審査基準として「未来性」も考慮します。どまつりの未来を造る子どもとして、多くの観客を巻き込み、笑顔にし、一緒に祭りを楽しめるような、子どもチームならではの魅力を発信してください！**審査にあたっては、**事前に提出頂く「審査シート(オンライン)」**を参考とさせていただきます。

3)採点方法

審査の方向性に従い、審査基準から総合的に判断し、**100点満点**で採点します。詳細については、2011オリエンテーションにて発表いたします。

4)賞の設定

キッズ部門・ジュニア部門それぞれに金賞を設け、他各賞を設定します。詳細については、2011オリエンテーションにて発表いたします。金賞を受賞したチームには、ファイナルステージ内で金賞演舞を披露していただきます。(予定)



5)参加費(不課税)

どまつりジュニア大会 参加費一覧 【受付期間内にお振込ください】

●子どもチームの場合

区 分			参加費
東海 3 県	内	子どもチーム	6万円
	外	子どもチーム	4万円

参加費に、ジュニア大会出場権が含まれています

●一般・企業チームの場合

区 分			参加費
東海 3 県	内	一般チーム	15万円
	外	一般チーム	12万円
企業チーム			32万円

再度申込が必要!

ジュニア大会参加チームとして再エントリー

どまつりジュニア 大会参加費	2万円
-------------------	-----

チームを再編成して参加OK!

**どまつりジュニア
大会出場!!!**

**金賞目指して、
楽しく踊ろう!**

※キッズ部門(小学生以下)
ジュニア部門(中学生以上)
として部門別で審査します。
※開催時間・場所は2011
オリエンテーションで正式発表します

【振込先】三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部 普通預金1297095

【名 義】財団法人につぼんど真ん中祭り文化財団 理事長 岡田邦彦

【振込締切】5月6日(金)

6)ジュニア大会参加形態

ジュニア大会は、年齢別の部門審査になります。
参加登録時に、ジュニア大会の参加と共に、出場部門も
選択ください。



6. 参加にあたって

1) につぼんど真ん中祭り 参加ルール

① 鳴子をもって踊ること

>>> 鳴子って、どこで買うんだろう?と、お悩みの方!事務局から販売店をご紹介します。
お気軽にお問い合わせください。

② チーム楽曲に地元民謡を入れること

>>> 地元民謡は、何があるんだろう?と、お探しの方!そんなときは、地元の図書館で文献を探したり、ご近所のご年配の方や、盆踊りや民謡保存会の方に尋ねるとヒントが出てくるかも!



△韓国チームの民謡は、“アリラン”を使用しています

2) チーム構成

1チームの構成人数は**150人以下を目安**とします。

※構成人数については、11ページを参照ください。

※但し、構成人数40人未満のチームは総合賞の審査対象外となります。

※構成人数の**上限は150人を目安**とし、各会場により条件が異なります。

2011オリエンテーション資料をご参照ください。



△暑い中でも笑顔満開!

3) 音楽

① チームの持ち時間は、**4分30秒以内**とします(厳守)
この時間には、入場、準備、口上、撤去、退場等全てを含みます。

② 参加にあたって必要となる著作権上の手続きは、各チームにおいて事前に済ませた上でご参加ください。
演舞曲の中に、市販又は既存の曲や歌詞を一部でも使用する場合は、特にご注意ください。
尚、一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)の管理作品に関する手続きのうち、久屋大通公園会場
メインステージでの演奏利用にかかる手続きは、著作権情報(7/20締切)を基に財団が代行申請します。

③ メインステージでの前口上は、演出上必要最低限(音出しのきっかけ等)の口上のみとします。



4)踊り

①演舞形式には、ステージ形式とパレード形式の2種類があります。

- a. **ステージ形式**:一定のスペースに固定して踊る
- b. **パレード形式**:地方車に先導されて前に進みながら踊る

②久屋大通公園会場メインステージ(財団の主催)

チームの持ち時間は、4分30秒以内とします(厳守)。この時間には、入場、準備、口上、撤去、退場等全てを含みます。但し、主催者側によるチーム紹介コメント時に、入場、準備を行うことは可能です。**演舞の制限時間を超えると、他のチームに大きな影響が出るので時間には十分ご注意ください。また、主催者側によるチームコメント紹介時は板付きの準備時間であり、演出を伴う入場はできません。**

※第12回久屋大通公園会場メインステージのサイズ(目安) 間口21.6m×奥行19.8m×高さ0.9m

③その他各会場(財団以外の主催)

- a. 各会場の詳細については、2011オリエンテーションにて発表いたします。
- b. 各会場において演舞する際、各主催者の指示に必ず従ってください。従わない場合は演舞の中止を言い渡される場合があります。また、来年以降の参加を認めない可能性があります。

④交通規制を伴う会場

交通規制を伴う会場は多くの一般市民の公共交通を遮断しての開催となります。規制時間内に、全てのチームが演舞できるようまた、速やかに交通規制の解除ができるよう協力願います。演舞会場内においては各主催者の指示(タイムスケジュール変更含)を最優先に従ってください。指示に対応しない場合は直ちに演舞中止とし以後の演舞を認めません。また、来年以降の参加を認めない可能性があります。

5)チーム運営スタッフ及びチームIDカードについて

開催会場において財団及び各会場主催者からの指示・連絡事項等は、主にチームIDカード着用者に行います。チームIDカード着用者にはチーム演舞中の待機位置を指定いたしますので、踊ることはできません(各会場により異なる)。常に緊急対応が取れる体制を確保してください。

例. 地方車音量の指示

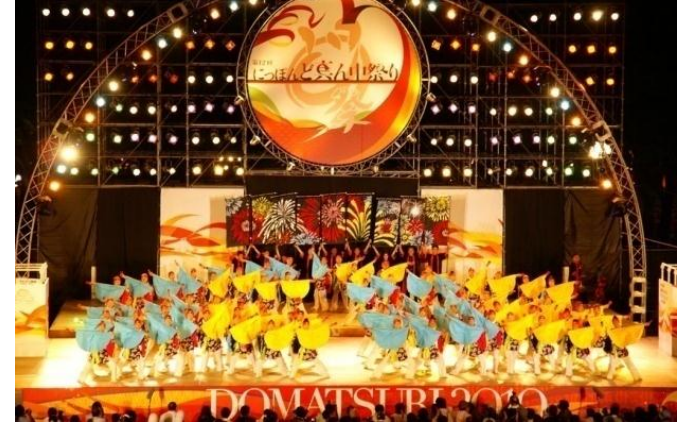
会場責任者(進行責任者・スターター等)→チームIDカード着用者→音響オペレーター

※但し、例外として直接音響オペレーターに指示する場合があります。

※チームから傷病人等が発生し看護・付添を要する場合は、チームより付添人を出してください。



チームIDカード →
(1チーム1枚配布)



△久屋大通公園会場メインステージの様子



△大津通パレード会場の様子

7. チームの構成

◇1チームの構成人数は**150人以下を目安**とします。

※構成人数には、踊り手だけでなく、声出し、旗持ち、各種楽器の演奏者等を含みます。

但し、**チームIDカード着用者**、地方車ドライバー・補助者、音響等各種オペレーター、祭り運営者(自主警備員、清掃員等)は含みません。

※構成人数の上限は150人を目安とし、各会場により条件が異なります。2011オリエンテーションにて発表します。

チームの定義

①子どもチーム
「チーム名」「衣装」「地方車」「旗」等露出をするいずれにおいても、企業名もしくは商品名等そのPR要素が含まれておらず、構成人数の**70%以上が中学生以下**のチームを「子どもチーム」とみなします。

②一般チーム
「チーム名」「衣装」「地方車」「旗」等露出をするいずれにおいても、企業名もしくは商品名等そのPR要素が含まれていない場合、「一般チーム」とみなします。

③企業チーム
露出の大小にかかわらず「チーム名」「衣装」「地方車」「旗」等に、企業名もしくは商品名等そのPR要素が含まれている場合、「企業チーム」とみなします。
※「企業」と「企業名」について
i) 企業とは、個人事業を含み、事業をなす者をいいます。
ii) 企業名とは、略称を含み、企業名を推定させるものをいいます。



ココは
ご注意!

- 子どもチーム、一般チームは定義上、企業チームではないが、地元の応援企業などから有形無形の応援を得ている場合、そのお礼広告として地方車に社名・商品名告知を行うことは例外規定として掲出可能です。但し、その際は一社あたりの広告を車両全体に対して**900mm×150mm**の範囲内におさめてください。このサイズを超えると、「企業チーム」となります。地方車へのお礼広告は何社でも掲載可能です。
- 祭り当日に行う参加形態等のレギュレーションチェックによりチーム区分が参加登録と異なる場合、参加費の追加振込は祭り終了後の10日以内にお支払いください。

8. パレードに参加しよう

祭りを盛り立てる名脇役とも言える、地方車(じかたしゃ)。チームを先導し踊り手を引き立たせ、街を駆け巡るたびに見る人を驚かせ、ワクワクさせる。踊りのみならず、手作りの個性豊かな地方車は、見る人の心をひきつけます。



地方車を作りたい!

チームでつくる

地方車はチームの作品のテーマを表現する上で、重要な役割を果たしています。

音響車だけの役割ではなく、チームを支える地元の人々の想いも乗せて走っているのです。

しかし、この存在にお金や人手がかかるのが、悩みのもと。

そこで、地元応援団を募るのです。踊りは恥ずかしいけど、日曜大工なら得意なお父さん。お隣近所を探せば、隠れた職人技を持った強力な助っ人が現れるはず!

地方車作りも、祭りに“参加する”第一歩なのです。

他のチームと共有する

実は、チーム間での地方車の共有は認められています。ただし、地方車共有を考慮したタイムスケジュールは組むことはできません。

この共有とは、**2チーム以上で1台のチーム制作地方車を使用する場合**のことを言います。共有する場合は、チームスケジュール大抽選会(6月25日(土))で決定する自チームのスケジュールにあわせて、他のチームが使用する地方車の空き時間を調べましょう。**地方車のスケジュールが空いていれば、チーム間で協議の上、地方車を貸し借りすることができます。**

ここでの地方車共有に関しては、チーム間のネットワークが鍵となります。

レンタル地方車を借りる

全ての参加チームを対象に、**レンタル地方車を15万円(大津通パレード会場のみ)にて貸し出します。**応募多数の場合は、選考により決定し、貸し出しの可否はチームスケジュール大抽選会でのチームスケジュール配布をもって発表とさせていただきます。選考から外れたチームは、ステージ会場みの参加形式になりますので、ご了承ください。レンタル地方車にはチーム独自の装飾をすることはできません。

レンタル地方車使用の**東海3県外チームは審査対象**となります。尚、**レンタル地方車使用の、東海3県内チームは審査対象外**となります。



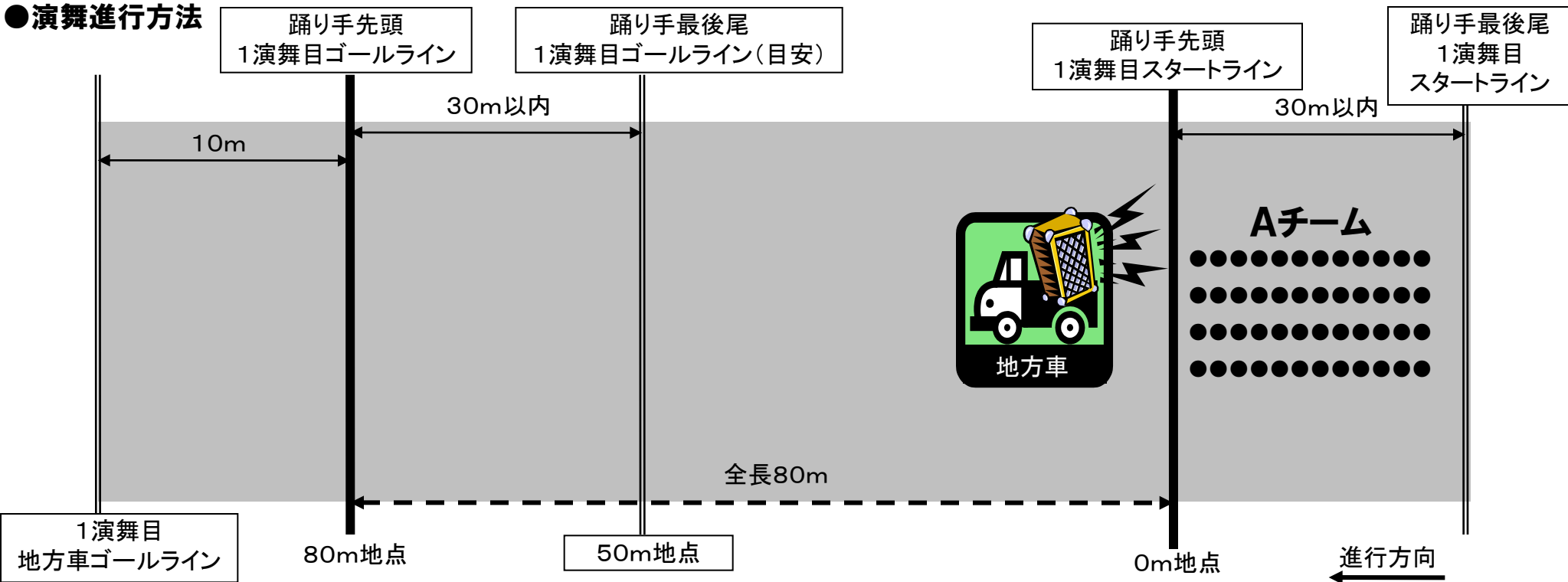
9. パレード進行方法について

審査パレード会場の進行方法です。審査の有無に関わらず、進行については下記の内容を守ってください。

また、進行につきましては各コースのスターター(赤色のメッシュウェアを着用しています)の指示で進行してください。

※パレード会場の移転等により、進行方法が変更になる場合があります。詳細は2011オリエンテーション(6/25開催)でご確認ください。

●演舞進行方法



◇パレード進行について◇

1. 1演舞、4分30秒以内に80mをパレードしてください。
2. 一次(パレード)審査において、スタート時の踊り手の隊列の長さは30m以内としてください。運営に支障をきたさないように演舞終了までに踊り手の最後尾が50m地点を越すことを目安にしてください。
3. スタート後は、全長30mにはこだわりません。しかし、最後尾の後退、スタートラインでの停滞はできません。
4. 前進が原則ですが、ある程度の停止状態(フォーメーション)による演舞は可能です。
5. 曲が始まり出したら、地方車を50mラインまで移動させ、演舞終了までに、地方車のゴールラインまで移動させます。
6. スタート時、ゴール時のフォーメーションは自由です。
7. 演出に関わる、旗等の小道具は使用可能ですが、運営に支障をきたすような演出(スタート準備に時間がかかる等)はお控えください。
8. 地方車・踊り手を含めて火気(爆竹、花火、発煙筒、クラッカー等)を使用することは全て禁止です。
9. 地方車から、チラシ等投げる、または散布若しくは配布することは禁止です。
10. 地方車は1台で踊り手の先頭を走行してください。地方車の最後尾より前に出て演舞をすることは禁止です。

10. 地方車について

※①～③は昨年度の情報^{じかたしや}を参考までに掲載しています。本年度の情報は関係当局と協議の上、2011オリエンテーションにて発表します。



①地方車に使用する車両について

使用できる車両は、車検証による車長9.0m以内・車幅2.5m以内・高さ3.8m以内・最大積載量5.0t未満の貨物自動車とします。

※地方車として使用できない車両の例は下記の通りです

- i) 乗車定員11人以上の車両
- ii) トレーラー、けん引車、トラクター等

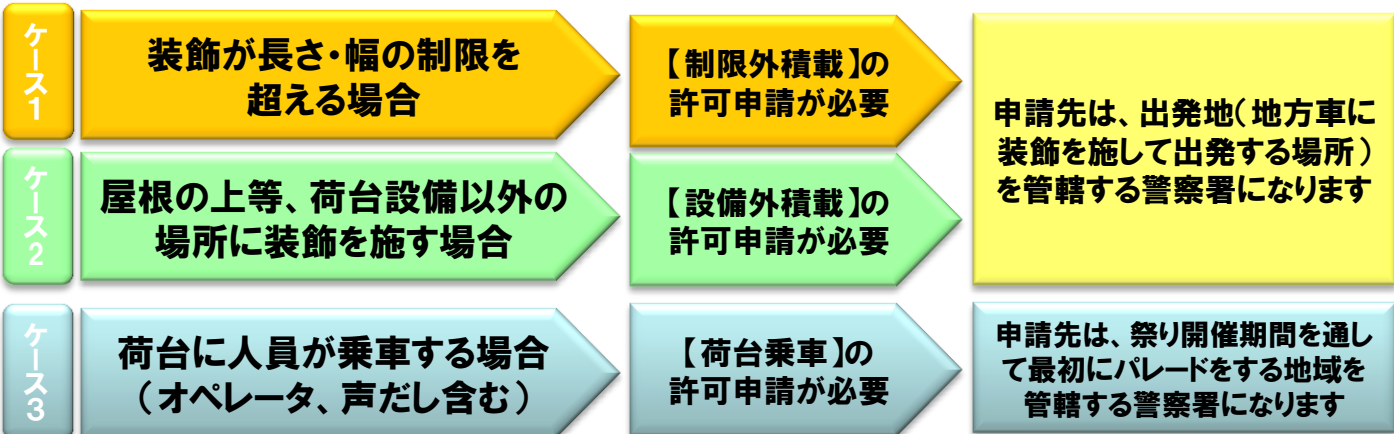
※上記車両に装飾などをする場合は、基本的に右の法律の枠内で製作して下さい。

◎道路交通法施行令 第22条

- 重量：自動車車検証に記載された最大積載重量とします。
- 長さ：自動車の長さ^{にその10分の1を加えたもの}とします。
- 幅：自動車の幅とします。
- 高さ：地上から3.8m以内とします。

②警察署への許可申請手続きについて

製作する地方車が次に該当する場合は、警察署への許可申請手続きが必要です。詳しくはそれぞれの申請手続きを所轄する警察署にお問い合わせください。



※制限外積載、設備外積載、荷台乗車の許可証は、常に携帯してください。



愛知県警察
シンボルマスコット
コノハけいぶ

③荷台へ乗車する場合の注意事項

- a. 荷台への乗車の際は、**荷台乗車の許可申請が必要**です。
- b. 交通規制(パレードコース)内における荷台乗車の人員は必要最低限とし、人の乗車時には地上から4.5mまでとします。
- c. **パレードコース外では地方車の荷台に乗らないでください。**次の会場への移動・また地方車待機場所からパレード会場間の移動においても同様です。パレードコース外での荷台乗車を主催者が発見した際には、危険行為とみなします。
- d. 安全のため荷台乗車位置には転落防止のための柵を設けてください。

④地方車の台数制限

地方車は1チームにつき1台までとし、踊り手の先頭を走行します。2台以上は使用できません。



△第12回どまつり 地方車賞受賞「豊明乱舞」

⑤地方車音響の音量は、各チームの自主的な判断により音量を制限してください。但し、主催者側が不適当と判断した場合は、チームIDカード着用者に指示いたします。なお、指示に対応しない場合は直ちに演舞中止とし以後の演舞を認めません。また、来年以降の参加を認めない可能性があります。

⑥地方車の会場間移動について

- 地方車移動の際は、交通法規を守り安全に心がけてください。
- 地方車は、各会場主催者又は財団から指定された場所に待機させてください。路上駐車は検挙の対象となります。
- 事故を起こしたら至急警察(110番)にご連絡ください。その後、総合本部(052-241-4333)・移動先会場にもご連絡ください。

⑦レンタル地方車について

- レンタル地方車とは、主催者側で用意する地方車をいいます。
- レンタル地方車には、チーム独自の装飾をすることはできません。
- レンタル地方車は、**全参加チームを対象に希望するチームに対して15万円(大津通パレード会場のみ)**にて貸出します。
- レンタル地方車使用の**東海3県外チームは審査対象**となります。尚、**レンタル地方車使用の、東海3県内チームは審査対象外**となります。
- レンタル地方車貸出希望チームが多数の場合は選考により決定し、その発表は、チームスケジュール大抽選会でのチームスケジュールの配布をもって代えさせていただきます。
- レンタル地方車のドライバー・ナビゲーターは、主催者側で用意いたします。
- レンタル地方車貸出希望チームは、エントリー時に意思表示をしてください。
- レンタル地方車の貸出を受けるチームは、**7月15日(金)**までにレンタル料をお振込ください。振込先については、参加費同様となります。

⑧地方車に関する注意事項

- チーム間の地方車共有は可能ですが、地方車共有を考慮に入れたタイムスケジュールは組みません。
- 演舞の演出で、仕掛け等を行う場合、他の地方車進行や演舞・一般交通の妨げとならないように行ってください。尚、火気等危険と判断されるものは禁止といたします。
- マイクは必ず有線のものを使用**して下さい。ギターやベースも含め、**ワイヤレス機器は使用禁止**です。テレビ中継用や周辺施設の電波と必ず混信します。

⑨以下はすべて「違反」となり検挙の対象となります。

- 制限外積載、設備外積載の申請手続きを行わず、**制限を越える装飾のまま公道を走ることは違反**です。
- 会場間の移動中、ナンバー(前後・特に後ろ)が見えないのは違反。後ろ側のあおりは下まで下ろさないようにしてください。
- 荷台乗車の申請手続きを行わず、**荷台に人が乗ることは違反**です。



△レンタル地方車(イメージ)

以下は各チームとの約束事項 です。必ず遵守してください。

※財団が主催するパレード会場では、レギュレーションチェックを行います。地方車を採寸し、前記①.②.③.④の範囲内であるか判定します。範囲外であると判断した場合は、危険行為とみなします。危険行為に対しては改善命令を出し、従わない場合は中止命令を出し参加を中止させます。

※各会場においては、チームの危険行為に対して改善命令を出します。各チームが所有する地方車に対しても同様の対応を行います。それぞれ従わない場合は中止命令を出し参加を中止させます。

※制限外積載、設備外積載、荷台乗車の許可証は、常に携帯してください。

11. 審査について

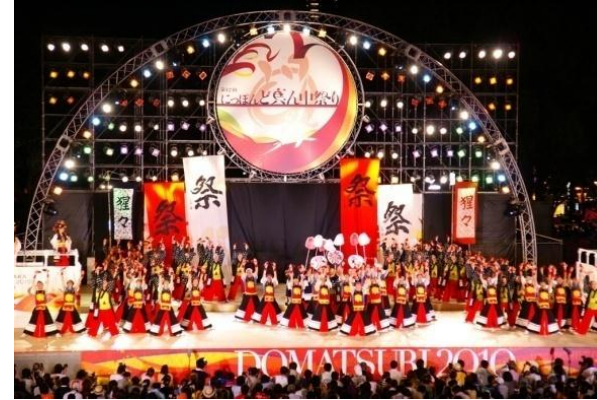
1. 審査の方向性

審査はどまつりの未来へ向けての方向性を決める重要な役割です。

にっぽんど真ん中祭りは創設時より「人と地域の活性化」「文化の継承と創造」を掲げており、どまつりの方向性を「五十年構想」としています。

※「にっぽんど真ん中祭り 五十年構想」(詳細:公式ホームページ参照)

- i) にっぽんど真ん中祭りは、其々の地域文化に誇りの持てるコミュニティーづくりを推進する
- ii) にっぽんど真ん中祭りは、人類共有の世界文化を目指す
- iii) にっぽんど真ん中祭りは、世界の地域文化が集い、誰もが創る全員参加型の祭りを目指す



△夢と目標のファイナルステージ

2. 審査対象

- 審査は本祭2日間参加するチームのうち、審査を希望するチームのみ実施します。
- 地方車を製作しないチーム、東海3県内でレンタル地方車を使用するチームは審査対象外となります。
- 東海3県外でレンタル地方車使用のチームにおいては審査の対象となります。
尚、レンタル地方車にはチーム独自の装飾をすることはできません。
- 祭り当日に実施するレギュレーションチェック及び、メディカルチェックを通過したチームが審査の対象となります。

3. 審査員の構成

審査は主催者側より依頼した審査員で構成する「審査員会」により行います。審査員はにっぽんど真ん中祭り報道センター(マスコミ各社)をはじめ、どまつりを発足当時よりご支援いただき、ご理解いただいている方々等で構成します。

4. 審査基準 (※審査希望の有無に限らず、全チーム次の基準を守ってください。)

- 審査の方向性に従い、**「感動力」「情緒力」**を審査基準としています。審査にあたっては、事前に提出頂く「審査シート(オンライン)」を参考とさせていただきます。
【参考】「感動」:美しいものや素晴らしいことに接して強い印象を受け、心を奪われること。(大辞林 第三版)
「情緒」:事に触れて起こるさまざまな微妙な感情。また、その感情を起こさせる特殊な雰囲気。(大辞泉 増補・新装版)
- 「鳴子をもって踊ること」「チーム楽曲に地元民謡を入れること」の2つの参加ルールを原則とします。
- チーム構成は、40人以上とします。
※構成人数には、踊り手だけでなく、声出し、旗持ち、各種楽器の演奏者(オペレーターは含まない)等を含みます。但し、チームIDカード着用者、地方車ドライバー・補助者、音響等各種オペレーター、祭り運営者(自主警備員、清掃員等)は含みません。
- チームの持ち時間は、4分30秒以内とします(厳守)。この時間には、入場、準備、口上、撤去、退場等全てを含みます。但し、主催者側によるチーム紹介コメント時に、入場、準備を行うことは可能です。演舞の制限時間を超えると、他のチームに大きな影響が出るので時間には十分注意ください。また、主催者側によるチームコメント紹介時は板付きの準備時間であり、演出を伴う入場はできません。
- 地方車の音響、発電機の不備等のチーム側の事情により、審査パレード会場に参加できない場合は、審査を受けることができません。

5. 賞の設定

総合賞の他に、部門賞、特別賞等を設定します。詳細については、2011オリエンテーションにて発表いたします。

6. 審査内容(予定)

審査希望チーム

※5月6日エントリー締切までに審査の有無を決定
 ※特別賞は全チーム対象です

① やっぱり目指すは…
 どまつり大賞!!

② 40人未満でも
 審査のチャンス!

③ 子どもが主役!
 みんな集まれ!

全チーム
 対象

パレード一次審査

●8月27日(土)
 ●大津通パレード会場
 ※40人以上、地方車使用チームが対象

PARADE

各審査グループ1位
 合計10チーム
 ファイナルコンテスト進出

2011ファイナルシード決定戦
 各審査グループ2位・合計10チームが出場
 得点No.1チームがシード権獲得!
 ●8月27日(土) ●久屋大通公園会場
FINAL SEED

部門賞(地方車、音楽、衣装、新人他)

☆**ファイナルコンテスト**☆
 11チームの競演にて
 どまつり大賞以下決定!
 ●8月28日(日)
 ●久屋大通公園会場
 ※部門賞は発表のみ
FINAL CONTEST

U-40 部門

●8月27日(土)
 ●NAGOYAフードコート会場
 ※40人未満チームが対象

UNDER-40

【賞の設定】
 1位、2位
 音楽賞
 衣装賞
 審査員特別賞
 他

1位受賞
 チーム

どまつりジュニア大会
キッズ部門・ジュニア部門

●8月28日(日)
 ●久屋大通公園会場
 ※日曜のみ参加、40人未満でも審査対象

JUNIOR CONTEST

【賞の設定】
 金賞
 銀賞
 銅賞
 (各部門)

各部門金賞
 受賞チーム

**ファイナルステージにて
 受賞演舞披露!!**

●8月28日(日)
 ●久屋大通公園会場

FINAL STAGE

特別賞 全チーム対象
 ※6月25日(土) 2011オリエンテーションにて発表

【賞の設定】 教育部門、地域活性化部門

7. 審査の流れ(予定)

参加申込時に
審査希望を決定!
5月6日(金)〆切

特別賞選考

5月31日オンライン資料締切り

2011オリエンテーションにて発表

日程:6月25日(土)
※日頃の活動内容から特別賞受賞チームを表彰します

審査シート記入

7月20日オンライン資料締切り

どまつり当日・審査本番

日程:8月27日(土)~28日(日)

各賞の発表

8. 審査項目(予定)

項目	内容
どまつり性	「あなたの街にしかない個性」の表現をどまつり性といいます。 観客を魅了するような、 バラエティー性 を備えているかも審査します。
エンターテインメント性	踊り、曲、構成等を 技術面 から評価します。作品のテーマを踊りや曲で表現し、総合的に調和したものであるかを審査します。 また、パレード一次審査においては滞留しないパレード行進であるかを重視します。
総合美術	衣装、メイク、小道具、旗、地方車などの 芸術性 を評価します。 踊りや曲に色調等が調和したものであるかを審査します。

ポイント! どまつり性とは???

どまつり性とは、「あなたの街にしかない個性」と定義付けされました。
同じものが2つとない地域の個性に、とことんこだわる事こそ各チームが“どまつり”を表現する大切な要素なのです。

ポイント! 総合美術とは???

パレードを先導する「地方車」も含む、総合的なデザイン・色調などを判断します。

9. 審査配点(予定)

	審査項目	点数(満点)	日程	会場
パレード 一次審査	どまつり性	100	2011 オリエンテーション にて発表	2011 オリエンテーション にて発表
	エンターテインメント性	100		
	総合美術	100		
	合計	300		
ファイナル ステージ審査	どまつり性	100	8月28日 日曜日	久屋大通公園会場 メインステージ
	エンターテインメント性	100		
	総合美術	100		
	合計	300		



△第12回どまつり大賞「D.D.M&暁(愛知県半田市)」



12. マナーを守って参加しよう

一般常識に照らし合わせての、マナー・モラルにご注意ください。参加者の皆様は祭り中ではありますが、公共交通機関・公道等は一般の方の往来が多くあります。主催者だけではなく、参加者の皆さんの行動が祭りそのもののイメージに繋がります。一般の方に不快な思いをさせないようにご注意ください。

1. 路上喫煙禁止地区に関して

健康増進法第25条により、にっぽんど真ん中祭りは原則「**禁煙**」とします。喫煙所の有無等、詳細は会場により異なります。

【参考】健康増進法 第二節 受動喫煙の防止

「安心・安全で快適なまちづくりなごや条例」で定める路上禁煙地区(対象地域:名古屋駅地区・栄地区・金山地区・藤が丘地区)



2. チームIDカードについて

開催会場において財団及び各会場主催者からの指示・連絡事項等は、主にチームIDカード着用者に行います。チームIDカード着用者はチーム演舞中の待機位置を指定しますので、踊ることはできません(会場により異なる)。常に緊急対応が取れる体制を確保してください。

例. 地方車音量の指示・・・会場責任者(進行責任者・スターター等)→チームIDカード着用者→音響オペレーター

3. チームスタッフの重要性

祭りの参加にあたっては、チーム独自の「運営スタッフ」をご用意ください。特に、祭り当日は暑い日差しの中での演舞となるため、十分な水分補給や体調管理が必要です。また、怪我やアクシデントは演舞中に起こることが多く見られます。踊り手がスタッフを兼務する体制ではなく、必ず踊り手ではないチーム運営スタッフをご用意ください。

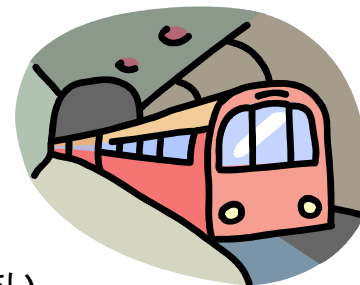
また、チームから傷病人等が発生し看護・付添を要する場合は、必ずチームより付添人を出してください。付添人を要する場合において、チームから運営スタッフ等の付添人がいない場合は、手配費用を請求いたします。

4. 各チームの会場間移動について

①各会場間の移動は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

②バス(大型・マイクロ)等を利用する場合の注意事項

- 会場移動にバスを利用する場合は、主催者指定の業者を利用ください。
なお、指定業者以外を利用する場合は、登録料が必要になります。
- 各会場により乗入れの可否・乗降場所の指定等異なりますので、2011オリエンテーション資料にてご確認ください。
- バス等の乗降は交通渋滞の原因になりますので、速やか(5分以内)に行ってください。
- 演舞終了後にバス等で移動する場合、チームの連絡担当者とバス等の運転手は連絡を密に取りお互いの状況を把握して違法駐車をせず速やかに乗車できるようにしてください。また、会場において主催者が設置する駐車場の用意はありません。



5. マナー審判員制度導入について

より市民の皆さんから愛される祭りづくりを目指して、マナー審判員制度を導入しています。マナーに反するチーム(練習時・本番時含む)に対処する「マナー審判員」を設置します。チームの審査の有無に関わらず、マナーに反する行為があった場合、マナー審判員から主催者へ報告され、主催者が公平な処置を行います。処置の内容は、問題発生以降のチーム演舞の禁止あるいは、次回以降の出場停止などの処罰の決定を行います。詳しくは、2011オリエンテーションにて発表します。

6. 肖像権・著作権について

①祭り開催期間中の各会場で、踊り・衣装等の著作物(以下「作品」)を披露(演奏)することと、作品等の収録による著作物に対し、各チームは作品等に関わる全ての肖像権・著作権・商標権等の権利を参加申込をもって主張しないことに同意したものとします。肖像物・著作物(衣装等に付帯する商標・標章類を含む)はほぼんど真ん中祭りの普及振興のために使用します。これらに関わる権利処理は、各チームの責任において執るものとし、主催者は一切関与しません。各チームは、チーム内外問わず必要となるこれら各種手続きを事前に済ませた上でご参加ください。

②著作権及びその他権利侵害による訴えがあった場合、すべて各チームの責任となり主催者は一切関与しません。



7. ボランティアの協力をお願い

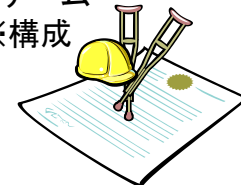
この祭りは、多くのボランティアの皆様にご協力頂くことで開催が可能となっております。名古屋市内チームの皆様には、多くの観客・参加者の皆様にご気持ちよくお越しいただけるよう、1日2名のボランティアを勤めていただきたくご協力をお願いいたします。食事・給水は提供いたしません。あらかじめご了承ください。詳細につきましては、2011オリエンテーションにてお知らせいたしますが、7月30日(土)のボランティアスタッフ説明会には、従事する本人の参加をお願いいたします。また、この祭りは参加者以外の多くのボランティア皆様のご協力があって開催できることを忘れないよう感謝の気持ちを持ってご参加ください。



△多くのボランティアの皆さんのご協力によりどまつりは円滑に運営されています。

8. 保険加入について(必須)

祭り開催にあたり、参加者の皆様の祭り開催期間中の事故・怪我等に対して財団・各会場主催者は責任を負うことはできません。参加チーム単位又は個人は、祭りに参加する期間において傷害保険等に参加条件といたします。また、チーム構成メンバー(※構成人数については、11ページを参照ください。)は必ず保険にご加入いただき、保険加入証書のコピーを提出(7/20締切)いただきます。



9. チーム内救護体制について(必須)

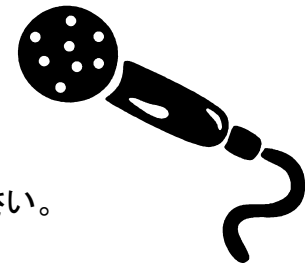


久屋大通公園会場では、場内に救急センターを設けて、万が一の場合に適切な対応がとれるよう体制を整えています。各チームにおいても、万が一の事故が起こる前に、個々の体調管理はもとより、救護班を設置するなど備えてください。また、チームから傷病人等が発生し看護・付添を要する場合は、必ずチームより付添人を出してください。尚、祭り本番にはメディカルチェックを実施します。チェックの内容は2011オリエンテーションにて発表します。



13. その他注意事項

- 1) 参加申込は参加要綱の全てに同意したものとみなし一切例外は認められません。参加申込をする際は必ずご確認ください。
- 2) 参加要綱の内容に関する変更・緩和等の問い合わせにはお答えいたしません。
- 3) 提出物・振込期日等期限に遅れた場合、主催者の指示に従っていただきます。
- 4) 2011オリエンテーションまでに参加費のお振込みがない、又2011オリエンテーションを欠席の場合は参加辞退とみなします。
- 5) 郵送料・振込手数料等はすべてチーム負担となります。着払いの郵送物等については受取いたしません。
- 6) 各チームの提出物・振込等の状況を確認する場合は、各チームの参加申込ページを参照し、事務局に確認の連絡をしないようにしてください。提出等がない場合は事務局より連絡いたしますので、振込・郵送等の控は必ず保管ください。また、各チームの参加申込ページへ反映させるのに5日程かかりますので、早めに提出願います。
- 7) 問い合わせ等の連絡方法は、原則E-mailとします。また、返答に1週間から10日程かかる場合がありますので、問い合わせは早めをお願いします。
- 8) につぼんど真ん中祭りの事前広報や普及活動のため、参加チームの紹介にあたり写真等をご用意いただく場合があります。このときの提出をもって二次的な使用及び返却しないことを含めて承認をいただいたものとみなします。
- 9) 各チームの楽曲MDの返却はいたしません。
- 10) 連絡担当者のFAXは、確実に受信できるように設定してください。電話・FAX兼用の場合は特にご注意ください。
- 11) タイムスケジュールについて
 - ① タイムスケジュール組み立てにあたって、原則チームからの申し出による特別措置は行いません。
 - ② 祭り開催直前の参加辞退は、参加チーム・各会場・支援者等多くの方々に影響がありますので、参加辞退の意思表示は、2011オリエンテーションまでには行ってください。なお、参加辞退の連絡はお電話をいただいた後、E-mail・郵便・FAXの何れかを送信ください。
- 12) 祭り開催中の状況により、タイムスケジュール等予告なしに変更になる場合があります。
- 13) 緊急事態が発生した場合は、必ず主催者側の指示に従ってください。
- 14) 前口上について
 - ① 各チームの割当時間(各会場により異なる)には、準備・演舞・撤去そして前口上も含みます。演舞の制限時間を超えると、他のチームに大きな影響が出るので時間には十分留意ください。
 - ② メインステージでの前口上は、演出上必要最低限(音出しのきっかけ等)の口上のみとします。
 - ③ 公の場での発言なので、内容により苦情となる可能性があります。発言には責任をもって十分注意ください。



15)各会場において演舞する際は、主催者の指示に必ず従ってください。従わない場合は演舞の中止を言い渡される場合があります。
また、来年以降の参加を認めない可能性があります。マナー・モラルに欠ける行動や発言には十分ご注意ください。

16)演舞中における指示伝達方法

開催会場において財団及び各会場主催者からの指示・連絡事項等は、主にチームIDカード着用者に行います。チームIDカード着用者はチーム演舞中の待機位置を指定しますので、踊ることはできません(各会場により異なる)。常に緊急対応が取れる体制を確保してください。

例. 地方車音量の指示…会場責任者(進行責任者・スターター等)→チームIDカード着用者→音響オペレーター

※但し、例外として直接音響オペレーターに指示する場合があります。

17)チームから傷病人等が発生し看護・付添を要する場合は、必ずチームより付添人を出してください。付添人を要する場合において、チームから運営スタッフ等の付添人がいない場合は、手配費用を請求いたします。久屋大通公園会場内の救急センターの利用にあたっては、薬剤等の実費を請求します。

18)給水は各自でご用意ください。

19)貴重品は各自で管理ください。貴重品に関するトラブルは、財団・各会場主催者は責任を負いません。

20)各会場は荷物の預かりはできません。駅のコインロッカー等をご利用ください。

21)更衣室は用意しておりません。更衣の上、祭りにご参加ください。

22)ゴミ処理について

各チームは、地方車装飾の廃材・飲食によるゴミ等の処理を徹底してください。

ゴミ等を放置したチームには処理費用を請求いたします。また、来年以降の参加を認めない可能性があります。

23)各会場の位置付け

①各会場は、すべて各地域の好意により開催されており、自主財源にて運営されております。

②各会場は、につぼんど真ん中祭りの主催者ですので、各会場主催者から直接問い合わせ等があります。

また、各会場に対する問い合わせ先は、2011オリエンテーションでの配布資料にてご確認ください。

24)公開連絡先について

につぼんど真ん中祭り報道センター(マスコミ各社にて構成)からの取材、一般の方・各会場主催者等から例年財団に多くの問い合わせがあります。公開してもよい連絡先(電話番号等)をご用意ください。

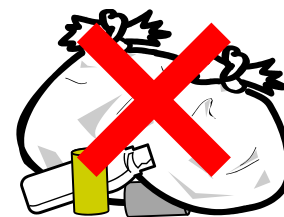
注. ①②必須 ③任意

①につぼんど真ん中祭り報道センターの登録機関に、公開連絡先を公表いたします。

②につぼんど真ん中祭り開催中の映像等を普及事業に使用する場合、制作会社から連絡が入る場合がありますので、ご対応お願いいたします。

③一般の方からチームへの問い合わせを受けるかどうかを参加申込時に判断ください。

例. チーム参加希望 ・ 写真を渡したい ・ 曲を使いたい



25) 公序良俗に反する行為・危険行為・扇動的行為等装飾物を含め、主催者が不相当と判断するものは全て禁止となります。

26) 思想良心・信教等に関する布教及び批評行為は、全て禁止となります。

27) 楽曲使用申請について

につぼんど真ん中祭りで所有する総踊り曲は、使用するにあたって申請が必要となります。

28) 観光案内等を含むチラシ・パンフレット・試供品の配布について

各会場内において、観光案内等を含むチラシ・パンフレット・試供品の配布等、サンプリングと判断される行為は一切禁止いたします。

29) 「につぼんど真ん中祭り」「どまつり」の呼称及びロゴマークは市民共有の財産です。商用使用を禁じるとともに、その他使用に際しては事前に事務局にご相談ください。

30) 祭りの趣旨にそぐわない場合にはブロック代表者会議で協議の上、出場をお断りする場合があります。

31) 体調管理について

参加者の体調管理の不備がたいへん目立っております。十分注意ください。メディカルチェックの結果によっては、以降の参加をお断りする場合があります。

32) 祭り開催期間中の各会場で、踊り・衣装等の著作物(以下「作品」)を披露(演奏)することと、作品等の収録による著作物に対し、各チームは作品等に関わる全ての肖像権・著作権・商標権等の権利を参加申込をもって主張しないことに同意したものとします。肖像物・著作物(衣装等に付帯する商標・標章類を含む)はにつぼんど真ん中祭りの普及振興のために使用します。これらに関わる権利処理は、各チームの責任において執るものとし、主催者は一切関与しません。各チームは、チーム内外問わず必要となるこれら各種手続きを事前に済ませた上でご参加ください。

33) 第13回どまつり参加チームは、公式行事(チームスケジュール大抽選会・2011オリエンテーション及び名古屋市内チームボランティアスタッフ説明会)に必ずご参加ください。

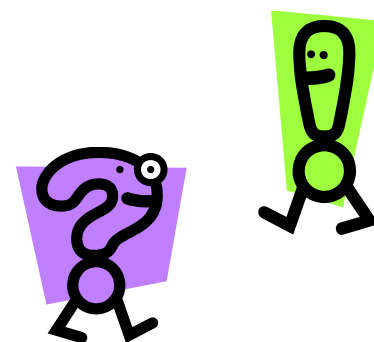
34) 個人情報取り扱いについて

参加申込時に登録された個人情報については、につぼんど真ん中祭り本祭・普及振興、スポンサー等に関するご案内に使用いたします。目的外には使用いたしません。

35) 2007年4月より組織委員会を改組し、財団法人を設立しました。改組に伴い、祭り参加チームは財団の「チーム会員」として登録され、祭り参加にあたり必要な「参加費」は、「チーム会員会費」としての位置づけとなります。



14. Q&A こんな時、どうしよう～。



Q1. 総踊りを覚えたいのですが、教えてもらえますか。

A1. どまつりキャラバン隊では、あなたの街に出張して、どまつり総踊りの指導を行う、「出張どまつり」を行っています。詳細につきましては、公式ホームページをご覧ください。

Q2. 地域の祭りでどまつりの総踊りを使いたいのですが。

A2. につぼんど真ん中祭りが所有する総踊り曲は、使用するにあたって楽曲使用申請が必要となります。詳細につきましては、公式ホームページをご覧ください。

Q3. 地方車を用意することができないのですが、祭りに参加できますか？

A3. ステージ会場のみでの参加を選択することができます。また全参加チームを対象に、有料でレンタル地方車の貸出(10. ⑦参照)も行いますので、ご検討ください。

Q4. 地方車を他のチームから借りて参加してもいいのですか？

A4. チーム間での地方車の共有は認められています。ただし、地方車共有を考慮したタイムスケジュールは組むことはできません。(8. 参照)

Q5. 地方車の作り方が分からないのですが教えてもらえませんか。

A5. 所属地域のブロック長や支部長または、事務局までお問い合わせください。

Q6. どまつりの総踊り曲で参加したいのですが可能ですか？

A6. 基本的には参加できませんが、新規チームに限り、曲作成にお困りのチームには提供いたします。詳しくは、事務局までお問い合わせください。尚、総踊り曲での参加の場合も申し込み期限内に参加申込をして下さい。尚、この場合は審査の対象外となります。

Q7. 40人未満のチームは参加できますか？

A7. はい、参加できます。今年から「U-40部門」を新設し、審査対象となりました。奮ってご参加ください。(11. 6参照)

Q8. チーム活動地域は何をもって拠点と定めればいいのですか？

A8. チーム活動地域は、祭りなどイベント出演の活動地域、チーム練習の場所、代表者の住所など、チームにより異なりますので、ご自由に解釈ください。また、市町村合併により、市町村名に変更がある場合は、参加申込の際に「町名」まで詳しくお書きください。

※その他お問い合わせの多い事項については、随時ホームページに掲載していきます。

15. チームネットワークを活用しよう!



2001年から「地域交流の促進」や「チーム間の情報交換の活性化」、「チームネットワークの確立」を目指して、各地域に支部を設置しています。現在は、東海3県内を8のブロックで構成しています。

ブロック活動としては、年に数回、ブロック長会やブロック会の開催を通じて、連絡窓口としての役割を果たしたり、本祭におけるブロック企画の取り組みやブロック内での行事開催を通じて、地域の活性化を図っています。

チーム運営や、祭り参加にあたっての質問やご相談があれば、お気軽に所属ブロックのブロック長または、事務局までご連絡ください。



■東尾張ブロック
 豊明市、みよし市、東郷町、日進市、長久手町、尾張旭市、瀬戸市、春日井市、小牧市、豊山町

◇名古屋西支部
 中村区、中川区、港区、熱田区、西区

■名古屋ブロック
 ◇名古屋中支部
 中区

◇名古屋東支部
 北区、東区、千種区、名東区、守山区

◇名古屋南支部
 昭和区、瑞穂区、天白区、緑区、南区



■西尾張ブロック
 犬山市、大口町、扶桑町、江南市、岩倉市、北名古屋市、一宮市、春日町、清須市、稲沢市、大治町、あま市、津島市、蟹江町、弥富市、飛島村、愛西市

■知多ブロック
 大府市、知多市、東海市、常滑市、半田市、知多郡

■西三河ブロック
 安城市、岡崎市、刈谷市、高浜市、知立市、豊田市、西尾市、碧南市、額田郡、幡豆郡

■東三河ブロック
 蒲都市、新城市、田原市、豊川市、豊橋市、北設楽郡

※市町村の区分は平成22年4月1日現在です



■三重県ブロック
◇中勢エリア

津市、伊賀市、
名張市、松阪市

◇北勢エリア

桑名市、いなべ市、東員町、
菰野町、四日市市、鈴鹿市、
亀山市

◇西濃支部

岐阜市、大垣市、海津市、
養老町、上石津町、垂井町、
関ヶ原町、神戸町、輪之内
町、安八町、墨俣町、揖斐
川町、大野町、池田町、羽
島市、各務原市、山県市、
本巣市、瑞穂市、岐南町、
笠松町、柳津町、北方町

◇南勢エリア

明和町、多気市、大台町、
玉城町、伊勢市、鳥羽市、
志摩市、度会町、南伊勢
町、大紀町、紀北町、尾
鷲市、熊野市、御浜町、
紀宝町

※市町村の区分は平成22年4月1日現在です



◇中濃・飛騨支部

高山市、郡上市、下呂
市、飛騨市、白川村、
笠原町、美濃加茂市、
可児市、坂祝町、富加
町、川辺町、七宗町、
八百津町、白川町、東
白川村、御嵩町、関市、
美濃市

■岐阜県ブロック
◇東濃支部

多治見市、中津川市、瑞浪市、
恵那市、土岐市

※東海3県外が所在地のチームは財団事務局へお問い合わせください。

⇒ entry@domatsuri.com

16. 本祭までのスケジュール



ポイント①！ 基本情報

受付期間は3月1日から2ヶ月間です。毎年、締切り1週間前に申込みチームが多くなっています。参加形態など重要な基礎データの入力には、時間が必要です。ぜひお早めの参加申込みをお願いします！

参加申込の際には、チームの基本情報となる連絡先や、参加内容(参加日程、地方車の有無、審査の希望、チーム区分など)が必要ですが、**5月6日(金)17時までの変更は可能**です。しかし、締切り以降の変更はできませんので、お間違いの無いようお願いします。

- 2月 1日(火) 第13回参加要綱発表
- 3月 1日(火) 午前10時申込受付スタート！
第13回チーム参加申込受付開始
- 5月 6日(金) 第13回チーム参加申込受付締切
参加内容最終決定
- 5月 6日(金) 参加費振込期限

ポイント③！ 提出物その1

参加申込後には、祭り参加に必要な各種提出物が必要です。
・活動アンケート、同報メール受信担当者…オンライン提出

ポイント②！ 参加費お振込み方法

参加費のお振込みには、参加申込頂いた際に発行される『**チーム番号(算用数字)**』が必要です。**振込時の「名称」には、チーム番号(算用数字)及びチーム名を必ず明記してください。**

ポイント④！ 提出物その2

- ・審査シート…オンライン提出
- ・著作権情報…オンライン提出
- ・チーム演舞曲MD…郵送提出
※財団事務局宛にお送りください。
- ・ステージ進行ノート
…2011オリエンテーションにて発表
- ・傷害保険加入証書のコピー
…チーム構成メンバー全員の傷害保険加入証書のコピーをご提出ください。

- 5月31日(火) **活動アンケート**、同報メール受信担当者の登録
- 6月25日(土) **チームスケジュール大抽選会・2011オリエンテーション**
※参加チームは必ずご出席ください。場所/名古屋市芸術創造センター(名古屋市東区葵1-3-27)

7月15日(金) レンタル地方車レンタル料振込期限

- 7月20日(水) **審査シート**、著作権情報、チーム演舞曲MD、ステージ進行ノート、保険加入証書のコピー提出締切
- 7月30日(土) 名古屋市内チームボランティアスタッフ説明会
- 8月10日(水) 地方車緊急連絡先提出締切(自チームにて地方車制作チームのみ)

ポイント⑤！ 提出物その3

レンタル地方車希望のチームは提出の必要はありません。
・地方車緊急連絡先…オンライン提出

さあ、いよいよ本番です!!!

- 8月26日(金) 第13回につぽんど真ん中祭り 前夜祭
- 8月27日(土) 第13回につぽんど真ん中祭り 本祭1日目
- 8月28日(日) 第13回につぽんど真ん中祭り 本祭2日目

第4回どまつりジュニア大会・ファイナルステージ



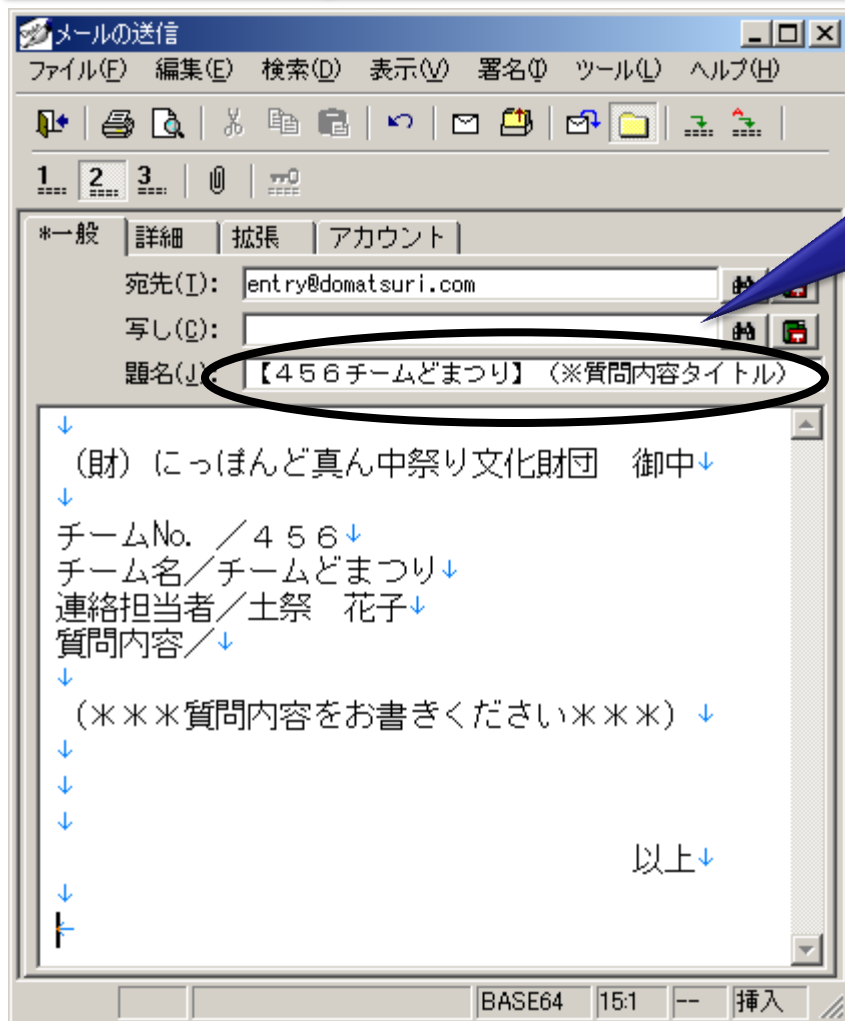
※参加申込いただくと、参加申込受付返信メールが連絡担当者宛のアドレスに返信されます。そのメール本文に記載されているURLはチーム専用ページへの専用アドレスです。**オンラインでの提出物に関しては、チーム専用ページからの入力となりますので、大切に保管・管理をお願いします。**また、参加申込以降の**オンライン提出物はすべて、締切日の17時**が入力締切りです。

17. お問い合わせ

どまつりに関するお問い合わせで、よくいただく内容については、公式ホームページの「どまつりQ&A」に掲載しております。お問い合わせいただく前に、まずは「どまつりQ&A」をご参照ください。また、Q&Aに該当の項目が掲載されていない場合は、題名にお問い合わせ内容をお書きいただき、ご質問者の方のお名前、連絡先を明記のうえ、以下のアドレスにEメールにてお問い合わせください。

なお、誠意あるお問い合わせについては、誠意ある回答を心がけておりますが、休日にいただいたお問い合わせや、お問い合わせの内容等によりましては、回答に数日をいただく場合もございます。ご了承ください。

E-mail **entry@domatsuri.com**



☑お問い合わせ時のご注意

- ①参加申込をいただいた後の連絡方法は、**原則E-mail**とし補助的にFAX・電話といたします。左のフォームに従ってお書きください。
- ②電話による**お問い合わせは連絡担当者のみ**としてください。但し、それぞれの事項に対し担当者がおり、その事項について全て把握しているという場合はこの限りではありません。また、お問い合わせの際は、はじめに、**i) チーム番号 ii) チーム名 iii) 連絡担当者名**をお知らせいただき、それからご用件をお話ください。



財団法人 につぽんど真ん中祭り文化財団

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階

TEL:052-241-4333 FAX:052-241-4446

開局時間: 平日9:00~18:00(土日祝休)



MEMO





チーム名 _____

お名前 _____

みなさまのご参加を、心よりお待ちしております。
今年の夏、名古屋でお会いしましょう！